

茨城県第4採択地区教科用図書選定協議会

会長 飯島 郁郎

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
国語	2 東書 「新しい国語」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「話すこと・聞くこと」の教材冒頭には、「言葉の力」に対応する目標や問いかけが示され、何ができるようになればよいのかを、生徒が意識しながら学ぶことができるように配慮されている。 ○ 「読むこと」の教材の後に「広がる言葉」で、文章中の表現と関連させるなどして、語感を磨き語彙を豊かにすることができるように工夫されている。 ○ 「学びの扉」に漫画が採用され、普段の生活の中に潜む言葉の問題点が分かり、主体的に課題を発見できるように工夫されている。また、漫画の続きが気になるように構成されており、「基礎編」で深く読み進めることで、身に付けるべき「言葉の力」が学べるように構成されている。 ○ 物語仕立ての「日本語探検」、ゲームで学べる「文法の窓」などの課題解決型教材により、生徒が主体的に活動できるように工夫されている。 ○ 各領域とも3学年を通しての系統性をもって学習目標が立てられていて、「読むこと」と表現活動が一連の言語活動となるように巻頭に学びのポイントとして「学習のすすめ方」が明示されている。 ○ 題材の最初にキャラクターの生徒の言葉で「問いかけ」があり、てびきのページには学習指導要領に即した言葉で「目標」がある。「言葉の力」で考えるためのヒントが示され、「ふりかえり」で学んだことをまとめられるよう配慮されている。 ○ 「読むこと」の指導に使う教材には、5行ごとに行列を示す数字の他に、「・」をつけて行数を数えやすく配慮されている。 ○ 本編・基礎編・資料編に分かれており、本編で学んだことを基礎編で深め、資料編で広げることができるよう配慮されている。